

研究室 からの メッセージ 175

Data(2020年6月現在)

所在地 〒671-0101 兵庫県姫路市大塩町2042-2
スタッフ 福川京子(公衆衛生看護学教授), 菅野夏子(在宅看護学教授), 磯濱亜矢子(助手)
URL himeji.koutoku.ac.jp/category/class/kango_gakubu/index.html



姫路大学看護学部看護学科

公衆衛生看護学・在宅看護

History and Now

どのような機関なのでしょう？

2007年4月、瀬戸内海を臨む姫路市大塩町に近大姫路大学看護学部看護学科が開学し、2016年4月、大学名が姫路大学に変更され現在に至ります。2017年4月に姫路大学大学院看護学研究科博士前期課程、続いて2019年4月には博士後期課程が開設されました。

Education

どのような教育をしていますか？

「人に愛される人、人に信頼される人、人に尊敬される人の育成」を建学の精神としています。他人や自然を思いやる「共生の心」、確かな倫理観、幅広い視野を持ち看護を統合的に考えられる力と、看護職者の役割を理解し行動できる力を備えた人材育成を目指しています。災害看護学・グローバルヘルス看護学を学ぶことができ、公衆衛生看護学領域の科目を1・2年次の必修科目に配しています。2020年度から、カナダ・ヴィクトリア大学と提携した看護学生研修プログラムがスタートしました。

保健師基礎教育は開学時からカリキュラムに組み込まれており、2017年度入学生からは選抜制を導入しています。講義や演習では、活動の裏付けとなる理論・原則を踏まえつつ、教員の保健師経験を活

かし、時には方言が飛び交いながら、生き生きとした学びとなるよう努めています。保健師に必要な、人々とともに考え、学び、育つための基礎的能力を育むために、2019年度から、高大連携先の高校生への性感染症予防教育を実習に取り入れました。学生らは、高校生へのインタビューや企画立案、準備に苦勞しましたが、当日は自信に輝く眼差しで健康教育を成し遂げ、教員皆初心に帰る思いがしました。

Research

どのような研究をしていますか？

保健師の実践能力、新人保健師教育、地域の育児・介護支援、介護現場で働く外国人労働者などに関する研究を行っています。

Collaboration

保健活動の現場とのつながりは？

例年、姫路市のエイズ・乳がん予防の普及啓発、難病相談会、近隣地区の自治会行事などに学生がボランティアで参加し、活動を通して行政・地域の皆さまに育てていただいています。大学ではシニアオープンカレッジや市民公開講座の開催などに取り組んでいます。また、2019年度、本学の研究成果を活かした講座・地域支援・相談活動などの拠点となる健康・教育実践研究センターを新たに開設し、地域に愛され貢献できる大学として前進しています。

ひとこと

「人は自分が育てられたように人を育てる」という言葉の重みを感じています。毎年、巣立っていく卒業生が、人々と共に考え、学び、育ち続ける看護職となり、私たちを超えて活躍することを願うとともに、後輩育成に尽力する人材になってもらいたいと思っています。

一同

あなたの
研究室を
紹介して
ください!

保健師ジャーナルでは、このページに登場してくださる研究室(保健師教育に関わる講座・分野・領域)を募集中です。研究室での保健師教育の特色や、研究活動、現場とのつながりを紹介ください。
応募方法 電話、FAX、E-mail のいずれかにて編集室までご連絡ください。掲載分には医学書院特製図書カードを進呈いたします。
連絡先 医学書院「保健師ジャーナル」編集室 ☎ 03-3817-5774 FAX 03-5804-0485 メール hokenshi@igaku-shoin.co.jp